


全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番)全国港湾21FAX第37号
(宛先)	2021年11月9日 時 分
各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿	(発信者) 全国港湾書記局 

(件名)

21秋年末闘争/冬季(期)一時金情報(第1報)

(本文) 20冬期(期)一時金交渉も本格的に始まり、各単組、ご奮闘のことと存じます。11月9日(火)現在の取り組み結果を下記します。

1. 全港湾 要求額は地方ごとに決定し要求。要求書の提出は、11月上旬とし、第一次回答を11月15日、解決目標は11月下旬とする。要求額は、58万円以上から95万円。要求提出日は、10月15日から11月5日までの間、回答指定日については、10月22日から11月26日までと各地区・各地方によって中がある。
2. 日港労連 要求額は、各地区、船内・関連・全日検によって統一交渉ないしは、個別交渉を行なっている。何れにしても、11月下旬が山場で、交渉を進めている。
3. 検数労連 11月4日に冬季一時金要求書提出。要求は、本給+家族手当×3.0ヶ月+一律10万円で地域格差是正・乗率重視の回答構築を強く求めている。11月25日回答指定日。
4. 検定労連 11月8日第1回交渉で、35歳65万円+ α を要求。次回交渉は、11月18日以降。
5. 全倉運 10月14日要求書提出。統一回答指定日10月27日。統一要求は、基準内3.0ヶ月。
6. 大港労組 11月5日要求書提出。趣旨説明を行なった。第二回交渉は、11月11日。要求額は、85万円。
7. 全日通 一時金は年間3.5ヶ月で妥結。(夏1.681ヶ月、冬1.819ヶ月)

以上

※ 第2回新型コロナウイルス感染拡大・防止に関する「不安・要望」等の意見集約の第一次集約が11月12日となっています。大阪港・その他が出されているだけなので、ご協力の程、宜しくお願い致します。